新京日日新聞 朝刊

康德七年（昭和十五年）三月二十二日　新京日日新聞　（金曜日）　第六千八百十號　（一）

すら〳〵運ぶ新政府のお膳立

國民政府構成決定

中政會議第二日

【南京廿一日發國通】中央政治會議第二日は廿一日午前九時より南京國際聯歡社において開催、汪主席まづ第一日に引續き議事に入る旨を宣し、ついで改組還都後の國民政府の組織、純正三民主義に基く國民政府政綱、新中央政府の最高政治指導機關たる中央政治委員會の組織條令、華北政務委員會設置の件および臨時、維新兩政府の名稱廢止に關する件を逐次上程、何れも全會一致原案を可決、同十時五十分極めて圓滿裡に第二日の議事を終了した、なほ報告および討論事項は左の通り

一、報告事項　第一日の會議記錄

二、討論事項

1、國民政府政綱案決議通過（全會一致）

2、中央政治委員會組織條令案決議通過（全會一致）

3、中華民國々民政府組織法第十五條を修正するの案（現條文憲法が未だ公布せられざる以前においては行政、立法、司法、監察、考試各院は各々中央政治委員會に對し責を負ふ）決議修正案通過（全會一致）

4、國民政府組織系統表案決議通過（全會一致）

5、臨時政府及び維新政府の名稱廢止ならびにその善後措置案決議

（イ）臨時政府、維新政府の名稱は直ちに廢止する

（ロ）華北に華北政務委員會を設置し臨時政府の政務は中央政府より華北政務委員會に訓令して接收せしめ中央の法令に從つて速かに調整せしむ、維新政府の政務は中央政府直接々收し速かに調整す

（ハ）臨時政府の公務人員は華北政務委員會において全員を任用す、維新政府の公務人員は中央政府において全員を任用す

歷史的還都式典

新政府成立を宣布

【上海廿一日發國通】中政會議の決定に基き汪精衛氏を首班とする更生の國民政府は愈よ三十日南京に還都し同日嚴肅なる還都式典を擧行することとなつたので還都籌備委員會では委員長褚民誼氏以下直ちにこの歷史的式典を擧行すべき式場の選擇、式典の順序その他萬般の準備に着手し、新政府が東亞新秩序建設の巨歩を踏み出すに相應しい盛儀の準備を急ぐこととなつた

而して還都式典の當日には汪精衛氏より國民に新政府の南京還都を正式に宣布せられる歷史的宣言が發せられる筈であるが新政府は法統繼承の原則に基づき改めて新政府成立の宣言を發することなく、この還都宣言によつて新中央政府成立の意義を內外に闡明するものと見られてゐる

華北三省新發足

政務委員會で統治

【北京二十一日發國通】中央政府成立に伴つて北京に設置さるべき華北政務委員會並びに中央直屬各機構は中央政治會議の議決によつて中央政府成立と同時に臨時政府機構を廢し國防、政治、經濟各部門に亙る强硬防共の要求に即應して新なる發足をなすこととなつた

外廓機關繼承

臨時政府の廢止、華北政務委員會の設置に伴ひ、從來臨時政府と日本側との合作によつて成立した諸機關並びに臨時政府の外廓團體は華北政務委員會によつて繼承される

新機構軍事

中央政府の軍事機構確立に伴ひ北支における治安乃至軍事機構として華北政務委員會治安總署および華北綏靖總司令部（在北京）が設立され齊燮元大將が督辦および總司令を兼任するものと見られるが、この兩機構管下の治安、軍事勢力は大要次の如くである

△華北政務委員會治安軍總司令　齊燮元

△剿共第一路軍司令　李英

△剿共第二路軍司令　蔡培德

△剿共第三路軍司令　曹正格

△華北政務委員會警防隊司令　王鐵相

△縣警備隊

△警防隊

更に治安軍幹部養成機關として陸軍軍官學校（在清河鎮）があり、防共治安の第一線勢力として着々整備擴充に向ひつゝあり軍事勢力の擴大强化に邁進する新政府にとつて隱然大勢力を構成しつゝある

中央政治會議會場全景（下）と汪精衛氏の挨拶

新支那と提携せよ

記者團を招宴　林宣傳部長强調

【南京廿一日發國通】中國國民黨宣傳部長林柏生氏は二十日夜中央政治會議ニュース報道のために集つた日支および外人記者團三百餘名を中央飯店に招待晩餐會を催し席上左の如く述べた

支那民族を滅亡に瀕せしめんとする不幸なる日支紛爭はいまや終熄しようとしてゐる、吾人は和平こそ人道的であり、戰爭によつて勝利者も戰敗者も共に破壞し去られるであらうことを確信してゐる、歐洲の政治家達は現に戰爭終熄のため努力してゐるが、歐洲においては和平が望ましきものであるならば、東亞においてもまた和平が望ましいことは當然である、戰爭こそ正に人類の災禍であり、不必要なる戰爭を欲し、名譽の和平に反對するものは人類の敵である

しかして恒久の和平は平等互惠、相互尊敬の原則の上に打建てられねばならないが、吾人はいまやこの原則の基礎の上に外交的、經濟的、社會的、文化的關係を日本と結ばんとしてゐる、第三國もまた自國と自國民の利益のため本原則の下に支那と互惠的關係に入ることを期待するのである

新事態完成せば租界返還の用意あり

武藤陸軍省軍務局長答辯

【東京國通】廿一日の衆議院決算委員會における今井新造氏（時同）の質問に對し武藤陸軍省軍務局長は東亞新秩序建設に伴ふ租界返還問題に關し左の如き答辯をなした

支那における租界は將來東亞新秩序建設と共に日本はこれを支那に還してやるといふことは數次の聲明で明かである、この點極東の新事態を完成した曉には日本はこれを具現しなければならぬと思ふが、この場合第三國の租界について第三國がこれを支那に返還しない場合はどうするかといふお尋ねであるが日滿支が協力して東亞新秩序を建設するために日本は第三國に先んじて租界の返還をする、この場合なほ第三國が東亞の新事態に即應する處置に出ないといふやうな事があれば日支協力して眞に新しい秩序が出來るやうに努力しなければならぬ、然らばどういふ手段によつてやるかといふことについては只今申す限りではないし適切なる處置をとる外はないと思ふ

興亞の歩武堂々（下）

新中央政府誕生へ

汪精衛氏登場

この聲明が世界の電波に乘つた頃、突如として國民政府の重鎭汪精衛氏の重慶脫出が傳へられた、同氏の去就はその後旬日の間種々取沙汰されたのであつたが十二月卅日蔣介石並びに國民黨中央政治委員會、中央執監委員會、中央監察委員會に宛てゝ重大メッセーヂを發表するに及び氏の和平運動に投じた事が明瞭となつたのである

青島會議成果

青島會議の目的はいふまでもなく汪氏を中心とする新政府成立工作に從事する國民黨側と臨時、維新兩政府首腦との會談であつて、新政府發足への各種議案が協議され閉會後の會議は豫想外スムースに運び、豫定期間を短縮する程の出來榮えであつた

中央政治會議

新政府樹立に關する最後の協議は中央政治會議で行はれ假に青島會議において概定を見てゐる前記の諸項目が最後的に確定され、こゝに初めて新中央政府が、國民政府の改組、還都の形式つまり政府が新たに成立するのではなく生れ變つた思想をもつて元の都に還る形式のもとにその樹立式が擧行されるのである、なほ中央政治會議は政府樹立後は全くその使命を終り、新たに中央政治委員會に改組され各派の因子を網羅して國民黨政府の間にあつて政府の政治指導の新使命に就くのである

新政府の性格

新政府の性質は上來の記述により既に大體明確ではあるが、要するに政府は純正國民黨の本流にその立場をおき、中華民國政府の法統を繼承するその國民黨が和平防共を主目標としかつ黨獨占の舊套を脫し各黨各派、無黨無派の各階人士を網羅して全民政治の實施を標榜してゐるのであるから當然政治面に於てもこれが原則となり、新政府は帝國と提携して新秩序建設を分擔すべきことは當然である

なほこの政府の樹立が重慶政權に對して多大の衝擊を與へることは論を俟たない、汪氏も新政府樹立後は先づ重慶政府の否認宣言を行ふと稱してゐるから蔣の屈服は決定的である、事實上はもとより組織的にも一地方政權となつた蔣政權はこゝで全く最後の關頭に立つわけであるが、蔣を走狗とする共產黨の動きもまた改めて我々の前に種々の課題を投げかけて來ることであらう

農產物增產大計畫案決定

關係首腦部の意見纏る

興亞食糧政策に重要な地位を占める滿洲國の農產物增產對策については所要經費千五百萬圓に達する大計畫の產業部案が一應決定を見たので、右案に最後的檢討を加へるため政府は廿一日午前九時半より總理官邸に打合せ會を開催

星野總務長官、薄田總務廳次長、横山企畫處參事官、松田經濟部次長、石坂農務司長等關係官廿數名出席、日滿支を繋ぐ食糧政策、滿洲自體の立場よりする食糧の自給、農村育成と關聯、輸出貿易政策としての農產物增產等內外のあらゆる觀點から隔意なき意見の交換をしつつ審議を續行、午後二時參議府會議列席のため一旦休憩、更に午後六時より協議を續行午後十時過ぎ政府のこれに對する方針を決定し散會、尙同案は廿六日より三日間に亘つて開催される省長會議に提示、地方側の實情を聽取して最後的決定をなし直ちに實行に移される段取でその效果はたゞに滿洲國自體のみならず日本、支那を通じて極めて期待すべきものがある

ドイツ空軍

ス軍港再空襲

【ベルリン廿日發國通】ドイツ軍司令部發表＝ドイツ空軍は廿日夕再びスカプフロー軍港を空襲、同港沖合において英巡洋艦一隻、驅逐艦數隻に掩護せられたる一護送船隊を發見これに爆擊を加へた、英國船中數隻は沈沒しその他も大損害を受けた

長谷川班長

南滿視察へ

長谷川關東軍報道班長は各地各機關、弘報團體、實業關係等に新任挨拶かたがた懇談するため廿一日午後九時四十分發列車で大連方面へ向つた、大連に廿四日まで、奉天には廿五六兩日それぞれ滯在の豫定である

佛後繼內閣

レ藏相に委囑

【パリ廿日發國通】ルブラン大統領は廿日午後ダラディエ首相が後繼內閣再組織を拒否したので、現藏相ポール・レイノー氏に新內閣組織を委囑しレイノー藏相は直ちに組閣工作を開始した、レイノー藏相はおそらく廿一日正午までに組閣を完了し新內閣は廿二日の下院に臨む運びとならうとみられてゐる

蒙民裕生會

臨時理事會

蒙民裕生會創立に關する臨時理事會第二日の二十一日は、午前十時より前日に引續き中銀俱樂部に開催し理事長札興安局總裁以下各理事、監事、顧問並に各關係官二十餘名出席

一、本年度事業計畫の件　一、文書處理規程、一、職員服務及懲戒規程、一、給與規程、一、物品辨理規程、一、經理事務規程、一、傭人內規等を審議、こゝに同會創立の諸手續を完了、二十二日の發會式に臨む事となり午後四時閉會

鹽澤少將着任

【北京廿日發國通】興亞院華北連絡部次長鹽澤清宣少將は廿日午後四時北京驛着列車で着任、直ちに宿舍の長島屋ホテルに入り在京記者團と會見を行つた

・木下・科長・赴任・

新設牡[illegible]江郵政管理局監理科長に[illegible]出した新京郵政管理局監理科長兼企畫科長木下初男[illegible]は二十五日午前八時三十分發京圖線列車で單身赴任する

・大久保・課長・來京・

遞信部航空局國際課長大久保武氏は滿洲國航空狀況視察かたがた關係機關と連絡のため二十一日十二時半着京旅客機で來京櫻ホテルに投宿した、兩三日滯在の豫定である

人事往來

▲倉橋泰彥氏（奉天市實業處長）二十一日來京ヤマトホテル　▲黑川正太郎氏（東滿產業社長）同　▲齋藤利藏氏（哈爾濱鐵[illegible]業）同　▲今枝柳太郎氏（大連岡[illegible]商事取締役）三國ホテル　▲岩根元三氏（琿春炭坑取締役）同　▲岡建夫氏（鞍山鋼材株式會社專務取締役）同　▲中村三郎氏（大連實隆行）同　▲山岸巖氏（株式會社長川製作所取締役）國都ホテル　▲川口清次郎氏（滿洲電[illegible]會社）同　▲松田武氏（鞍山昭和製鋼）大和ホテル　▲加藤正吾氏（同）同　▲永田星次氏（同）同　▲幸島滋多氏（奉天請負業）櫻ホテル　▲西島岬氏（通化請負業）同　▲船串亘氏（旅順朝鮮銀行）同　▲大久保茂氏（交通部航空國際部）同　▲酒井二氏（哈爾濱官吏[illegible]）同

本日朝刊四頁

ソ芬和平協定

批准書交換

【モスクワ廿日發國通】ソ聯、フィンランド和平批准書ならびに同附屬議定書の交換は廿日クレムリン宮でモロトフ外務人民委員とフィンランド代表パーシキヴィ無任所相およびヴオイオンマー外務次官との間に行はれた

農業政策の劃期的進展

興農合作社法生る

參議府會議可決　四月一日施行

金融、農事兩合作社統合による興農合作社設立に關しては昨年十二月四日の國務院會議に於てその設立要綱の決定を見、爾來官民關係當局代表より成る設立準備委員會に於てこれが法制化を急いでゐたが本年に入り地方側の要望を參酌して政府は當初案の一部修正を行ひ、新合作社設置構成上所謂行經一致的建前を執ることによつてこれが解決を圖つたので、その後問題は急速に好轉し最近諸般の手續を完了、去る十一日の國務院會議に於て原案通り興農合作社法案を可決、續いて二十一日の參議府會議を通過したので愈よ二十三日公布、四月一日より施行することとなつた、本法は全文九十七條より成り從來金融農事合作社の下に二元的な過渡的形態として發展して來た滿洲國合作社運動の統一的擴充に伴ふ根本指針となるもので、戰時下農業問題の喧しく論議されてゐる折柄、滿洲農業政策上劃期的意義を有するものとして今後のこれが運營に對し多大の期待が寄せられてゐる

張總理談

興農合作社法制定に關する張國務總理大臣談要旨左の如し

興農合作社は實に我が國農村經濟の基本的組織たるべきもので、興農合作社はこれが基本法である、從つて興農合作社の運營如何は農村の振興、延いて我が國運の發展と至大の關係を有するものである、金融、農事兩合作社の關係職員は建國匆々より此方獻身的努力をなし幾多の困難を克服し農村の興隆に、農業の發展のために貢獻するところ誠に大なるものあつたが、今や更にこれが飛躍的發展をなすべき時期に際會し兩合作社は玆に發展的解消を遂げて興農合作社に統合し、新機構の下に一體となり農本國策の遂行に萬全の努力をなすこととなつた、即ち興農合作社の役員が何れも更に新たなる意氣を以て社理事長を中心として一體となり合作社の使命達成のために努力すべきは固よりのこと中央、地方の官民が各々の立場に於て一致して農合作社の重大使命を理解し之が使命遂行に協力せんことを期待してやま[illegible]

中央會基本金

交付公債三千萬圓發行

政府は興農合作社法第七十九條の規定により興農合作社中央會に對しその基本金として總額三千萬圓を交付することに決しこれがため興農合作社中央會基本金公債法を制定公布、四月一日施行する事となつた、右公債法に基く交付公債はその名稱を興農公債と名付けるが證券そのものは發行せず登錄公債とする方針で利率は年四分、償還期限二十[illegible]である

印花稅免除

政府は新設興農合作社並に同中央會に對し銀行と同じく小切手振出契約をなさしめるとゝもに同社に對し[illegible]りそれぞれ所定の手續を[illegible]印花稅を免除すること[illegible]て右に伴ふ勅令を公布し[illegible]

生活必需品の對日輸入實績申告

國內配給の實態を調査

[illegible]

……らるゝが如く本月十一日主要生活必需品輸入配給統制實施要領を發表し當該品の輸入配給に關する具體的な統制方法を示した次第であるが、右要領に基き輸入聯盟を結成し又は國內配給機構を整備する爲には既存業者の實[illegible]

……所屬商工公會と充分連絡し調査事項の詳細を知らるゝと共に此際本調査の目的を認識せられ過大其の他の虛僞申告を爲さざる樣充分自戒の態度を以て申告せられんことを切望する次第である

申告の品目

輸入實績申告品目左の通り（數字は輸入稅番號）

一四〇　石鹼二〇三　麥芽二〇一　別號に揭げざる果實（甲）罐詰のもの（乙）その他の內壜詰又は壺詰のもの二二〇　別號に揭げざる蔬菜（甲）罐詰、壜詰又は壺詰のもの二二三　海參二二二　乾貝柱二二四　乾蝦二二五　乾鰒二二六　魚骨、魚筋、魚肚、魚唇及魚皮二二七　魚卵（鮮魚卵を除く）二二八　鰹節其の他類似の魚節二二九　別號に揭げざる乾魚介類二三〇　鹽藏魚介類二三一　別號に揭げざる魚介類（甲）罐詰、壜詰又は壺詰のもの二四一　乳製品（別號に揭げざるもの）の內コンデンスドミルク二七五　麥酒六一二　絹織物及絹と他纖維との交織物（別號に揭げざるもの）六三七　タオル（速製のものを含む）及手拭（綿製のもの）の內タオル六四〇　ブランケット及絨氈の內ブランケット七〇一　肌着（上下を分たず）七〇二　襯衣（ワイシャツ）七〇三　カラー及びカフス（男子用のもの）七〇[illegible]

[illegible]を分たず）（イ）生のもの七一五　帽子類（乙）フエルト製のもの（巳）その他のうち布帛製のもの七一六　フエルト製帽體（ブロッキングせざるもの）七一八　ゲートル（乙）綿製のもの（內）その他七一九　綿帶（毛製のものを除く）七二四　雨衣（ゴム引のものを除く）七二八　ハンカチーフ九三四　魔法壜九三九　別號に揭げざる陶磁器、九四一　別號に揭げざる琺瑯鐵器一二二四　喫煙用雜貨（甲）陶磁製灰皿

譽れの恩賜杯に献身御奉公誓ふ

老密偵"甥"を激勵

日露戰爭に密偵として日本軍のため蔭の活躍をなし恩賜杯を賜つた一滿人が、今回國軍に入營した一つ星の甥を訪れ激勵、國軍當局を感激させた、去る十三日の午下り奉天北大營の國軍向後部隊小珙隊を訪れた氣品のある一老人があつた、これぞ瀋陽縣南守禮村大英守屯曹永禎氏（五九）で日露戰爭當時瀋陽東北柳河子北土門子砲兵司令部において皇軍の密偵として或は道案內、糧食の購買斡旋その他に活躍し、恩賜杯を受けた光榮の人だが、令甥奉天市小北區四段三四號陳峻山君（二二）が名譽ある國軍兵士として入營したのを知り老體を提げて甥を激勵しに來たのだつた小珙隊長に伴はれた曹氏は令甥に先づ賜杯を見せ最敬禮させたのち「この杯については御前もよく知つてゐる筈だ、この俺の名を辱かしめぬやう隊長の指導の下に滿洲帝國に献身しろ」と双頰を輝かせて激勵、陳少兵も「きつとやります」と決然と述べる感泣せずに居れぬ情景をみせた

市民の声

五十行以內　投稿歡迎

上級者は下級工を搾取

▽…今日の時代においては工作工が會社に對して無關心であることは許されないなぜなれば吾々は會社あつて生活ができるのであるにもかゝはらず、今日の長主任たるべき人物は十中の八九までが自己のため利己主義ばかりで、社の事をわすれ昇給及び賞與前に部下を食ひ物にしたり又は自分も上級者に金品を贈り、何處までも自己のため下から金品を取り上長に贈り、社の事などに力を入れてやる人物は殆んどない、今日かゝる人物は一日も早く退社すべきである

▽…私は先日ある汽車修理工場を見學して吾々仲間の工作工に尋ねて見たら私の工場の上長もかはり無さゝうな返事に開いた口が塞がらなかつた、今少し社のため下級工作工のため溫い心構へが肝要であらう（一職工）

張家口に通關出張所設置

【張家口廿一日發國通】通關關係から從來北京でストップを喰つてゐた蒙疆の小包郵便物が來月一日から對日滿發着ともノー・ストップになることになつた即ち蒙疆發着の小包郵便物はこれ迄北京海關分處で通關手續きを受ける結果著しく發着が遲延してゐたがこの不便を除くため天津海關當局では四月一日から張家口郵電局內に海關出張所を設置し張家口に於て通關手續きが出來るやうにした

電氣器具の滿關支向統制

【東京國通】滿關支向電氣並に電氣器具の輸出については貿易組合法第十八條の統制令に基き四月一日より日本電氣器機輸出組合において輸出統制を行ふことになり商工省では廿二日附官報を以て右に關し告示する

新政府の國旗　民族復興を表徴

＝林柏生宣傳部長發表＝

【南京廿日發國通】林柏生宣傳部長は廿日夕刻新中央政府の國旗に決定した青天白日滿地紅旗の由來と歷史について大要左の如く發表した

一、青天白日旗は國民黨の先輩陸皓東氏の創製にかゝる、即ち孫文先生が革命運動を開始するや陸皓東氏はこの運動に馳せ參じはじめて青天白日旗を創製し爾來革命軍の旗印しとなつた

二、その後光緒廿六年革命軍は惠州に第一回擧兵をなし孫文先生はバイアス灣附近において同志一萬餘を得大いに清兵を破り青天白日旗は廿餘日に亘つて沿岸一帶に翻つた

三、總理孫文先生は惠州擧兵失敗後日本、歐米等に遊歷、一九〇五年秋東京に中國同盟會を結成、翌年中華民國の國名を決定し國旗制定の件を議した際青天白日旗の意義と歷史を說き青天白日滿地紅旗をもつて國旗となし青天白日旗を軍旗とすべき旨を主張した

四、一九〇六年中國同盟會の東京大會において孫文先生は青天白日滿地紅旗の三色の意義を詳述してゐる、これによると紅は熱烈反抗のシンボルでありまた血の色である、民族の自由と生存を保障するためには奮鬪氣勢流血の過程を經なければならぬ、民族の復興は中華民族の鮮血を基礎とせねばならぬ、これ滿地紅の第一義である、又紅は人類平等の血の色であり人類平等共存共榮の意がある、これ紅の第二義である、青は空の色、冷靜の色、公明正大を表徵する、公明正大にしてはじめて平等なり得る、人類社會に平等の基礎が無かつたら互に殺戮を生じ決して自由を叫べない、眞の自由を求めるためには先づ眞の平等を求むべきである政治上の自由は民治であり民權主義の目的である白は清潔光明の色である吾人の心が光明純潔、正大無私であるならば、これは改新の基礎である、青天白日滿地紅旗の意義これに存すると言ふべきである

新支那を背負ふ興亞舞臺の立役者

【中】中央政治會議委員素描

陳璧君　汪氏夫人として三十年來汪氏の政治的活動を援助し續けて來た現代支那に於ける婦人界の大立物で一九二六年早くも第二期中央監察委員に擧げられ國民黨員としては最古參の經歷を持つてゐる第四、第五中央監察委員を歷任、重慶脫出後は香港、廣東等で活躍す廣東省番禺縣出身、現中央執行委員會常務委員

葉蓬　湖北省黃陂縣の出身で保定軍官學校卒業の陸軍中將、本年四十七歲一九三〇年以來武漢地方の治安維持に當り事變前は武漢警備司令であつた現在は汪氏を團長に戴く中央軍官訓練團教育長の要職にあり新政府軍部の中樞人物である

李聖五　山東省泰安縣人五十二歲、北京大學卒、我が大東大學院、オックスフォード大學等で法學を修む暨南大學、復旦大學教授、上海商務印書館編輯長、行政院參事等を歷任一九三三年外交部總務司長兼中央政治會議特務秘書に任ぜられ、一九三六年外交部顧問となり脫出前は國民參政會員著書「國際公法論」其の他がある、現中央執行委員會常務委員

丁默邨　CC團の領袖として又戴笠、康澤と並んで蔣政權軍事委員會第三廳の物務三人男と謳はれたが翕然汪派に轉向後は御得意の特務工作に縱橫の活躍を續けてゐる、本年四十歲、病身だが全身火の如き情熱の持主、現中央黨部社會部長兼中央特工總部主任、還都籌備委員會交通股主任の任にある

王克敏　浙江省杭縣の出身で六十五歲、瘦軀黑眼鏡の持主として印象が深い、淸末留日學生監督として來京後外交部に入りフランスより歸國後中法實業銀行、中國銀行總裁を歷任、一九一六年張紹曾內閣に財政總長として入閣以來四內閣に歷任、馮玉祥のクーデターに會し一時野に下つた、其後冀察政權に迎へられ經濟委員會主席となつたが實際には就任せず、上海に隱棲中の所事變勃發後迎へられて昭和十二年十二月北京に入り臨時政府の組織に當り行政委員會委員長として今日にいたる本年更に新民會長を兼任す

王揖唐　安徽省合肥縣人六十四歲日本法政大學の出身で一九一七年新國會成立の際衆議院議長を務め安福派の巨頭として名あり、一時安徽省長を務めた事がある、蔣政權から逮捕令を發せられてから政界を隱退してゐたが冀察政權に返り咲きし、現臨時政府議政委員會常務委員、內政部長兼新民會副會長

湯爾和　王克敏氏同樣浙江省杭縣の出身で六十三歲、日本金澤醫專の出身で日本の醫學博士號を持つてゐる第一革命後各省代表會議に浙江省代表として出席、議長に推され大總統（孫文）選擧に當つた一九二三年以後王寵惠、顧維鈞二內閣の教育內務、財政各總長を歷任其の後冀察政務委員となつた、大正十二年の關東大震災當時中國醫界を代表來京した事がある、現臨時政府議政委員長兼教育總長

朱深　河北省永淸縣出身本年七十歲で、東大法學部を卒業した、法曹界から出發し段祺瑞內閣の司法總長內務總長を歷任、一九二二年安福派に推され國務總理になつた事もある、一九二五年以來政界を退き實業界に入つたが臨時政府成立するや招かれて法部總長となり現存に至つた

齊燮元　河北省人、六十歲、北京陸大卒業後直隸派に屬し一九二二年陸軍上將、蘇皖巡閱使となり第二次奉直戰の際上海を占領中支に覇を稱へたが張宗昌に破れ日本に亡命以來直隸派復活に努めたるも失敗に終り天津に隱棲後冀察政權常務委員に擧げられた、現治安部總長兼陸軍軍官學校長

梁鴻志　維新府行政院長福建省樂縣人で本年五十二歲前淸の京師大學堂卒業後段祺瑞の幕下に育ち一九二〇年安福八禍首の一人として逮捕令を發せられた一九二四年段執政となるや執政府秘書長に任ぜられたが段の沒落後は天津に隱棲事變後新支那再建に出廬、維新政府の最高首腦者として中支復興に大なる功績を殘した、書をよくし又福建十大詩人の一人として文名が高い

溫宗堯　廣東人、本年六十五歲、支那最初の米國留學生として渡米歸國後唐紹儀の下に政界に入り英支西藏通商交涉の爲印度に派遣され調印後駐藏參贊大臣として拉薩に駐在した、民國革命後は革命派に加擔、廣東軍政府外交部長、廣東軍政府總裁を歷任一九二〇年上海南北和平會議には南方總代表として出席した、現維新政府立法院長

陳群　福建省閩侯縣の生れで本年五十一歲日本明治大學、東洋大學に學び歸國後廣東政府に入り白崇禧麾下の逸材として北伐に從軍上海軍法處長となつた、國民政府成立後は黨執行委員會上海辦事主任、第廿六軍政治部主任を歷任後一九三三年黃郛の下に內政次長に就任したが同年末國府に慊らず辭任、爾來上海に辯護士を開業した、支那事變に當つては早くから上海の治安維持に努め維新政府成るや國民黨員の身を以て參加す、現內政部長還都籌備委員會副委員長

任援道　江蘇省宜興縣出身で本年五十歲、保定軍官學校卒業後第十五混成旅長、平漢路警備司令を歷任、一九三五年冀察政權外交委員となる、現維新政府綏靖部長、陸軍中將、還都籌備委員會警衞股主任

高冠吾　事變後維新政府に入り綏靖部次長を經て南京市政公署督辦、次いで初代市長に就任首都の完備に當つて來た、日本留學、現在引續き南京市長

合作運營に轉機

金融、興農併進へ

農事の改良發達を圖り農家の福利增進を根本目標とする興農合作社の設立は從來の如く事業と金融とが夫々別々の機關によつて運營されて來た二元的な過渡形態を脫して農業開發計畫と農村金融とが表裏一體的關係の下に併進して行はれるといふ意味で滿洲國合作社運動に一轉機を劃するものと言ひ得るが、果して所期の目的達成に成功し得るやは專ら今後の具體的運營如何に懸つてゐるものと言へやう當局においても金融、農事兩合作社職員をはじめ省縣、旗各當局並に協和會各級支部當局等關係各機關が從來の行がかりを一切捨て眞に白紙の態度に立ち歸つて新合作社育成に協力せられたきことを要望してゐる新合作社法運營に當り主なる關係事項の具體的運營方針を摘記すれば左の如くである

一、新合作社の性質は飽くまで經濟團體であるが、これが運營に當つては所謂行經一致的建前を執るものゝ他面合作社當局の獨立の責任と活動とに多大の期待をかける

二、新合作社における主管部大臣の監督權の地方當局への一部委任についてはその範圍を　イ、合作社設立委員の任免　ロ、合作社定款變更の認可　ハ、合作社監事の任免　ニ、合作社及び聯合會の淸算人の任免　ホ、第十八條及び十九條規定の認可事項　ヘ、第五十四條以下の強度の監督權　とするが、今後合作社運動の發展擴充に伴ひ漸次委任事項を增加す

三、合作社經費の社員負擔制はこれを認めないが、將來共同販賣、共同購入共同利用等の各事業を兼營するに至ればその手數料を徵收し所要經費の一部財源とする、本年度政府補助金については目下關係當局において研究中であるが、從來の農事合作社交易所の分離に伴ひ交易檢查手數料が廢止されたので全滿合計約五百萬圓の收入減少を生ずるに至り、その結果本年度補助金は最少限度一千萬圓に上るものと見られる今後も農業開發に必要なる經費は積極的に政府支辨を行ふ

四、新機構においては單位合作社は聯合會の會員であると同時に中央會の會員でもあるので之を聯合會側より見れば單位合作社に對する結びつきが從來よりやゝ稀薄になつたかに感ぜられるがこれは資金貸付や農具、肥料等の配給に當つても聯合會を通することなく寧ろ中央會より直接單位合作社へ對して行つた方が能率的であり又コスト低減の見地からいつても、より理想的であるのは日本內地、朝鮮等において既に經驗濟みのことであるから成可く中央會と單位合作社との連絡を緊密化せんとする方針に基いたものである

五、交易所經營に關しては縣當局をして之を行はしめるか、又は合作社をして行はしめるかは目下研究中であるが七月一日までには地方關係機關とも協議の上何等かの解決策を見出す方針である

六、新合作社の人事に關しては目下愼重に研究を進めてゐるが、設立に伴ふ人事異動は必要なる最少限度に止める

暫行民籍法　四月上旬決定

明年實施される國兵法の根幹となる暫行民籍法に關しては司法部において民事法典審議委員會小委員會を既に屢次に亘り開催、法案審議を急ぎつゝあるが小委員會の審議は兩三日で終了するので、來月上旬早々井野最高法院長を會長とする民事法典審議委員會を招集、最後案の決定をなすこととなつた

省長會議日程

二十六、七兩日開催

農產物の增產及び集貨を中心議題とし併せて政府本年度施政大綱を指示する本年度初の全國省長會議は愈よ廿六、七の兩日國務院講堂で、廿八日ば總理官邸において開催するが日程は次の如くである

△第一日（廿六日午前九時開會）一、開會の辭、一、國旗に對し敬禮、一、國務總理大臣訓示、一、宮の爲出發（午前十時）一、政務奏上、一、賜餐、一、總務長官訓示（午後二時）一、關東軍司令官致詞、一、總務廳指示、一、治安部大臣施政大綱指示、一、國務總理大臣招宴（總理官邸、午後六時）

△第二日（廿七日午前九時開會）一、協和會中央本部長挨拶、一、民生部大臣施政大綱指示、一、司法部大臣施政大綱指示、一、關東軍司令官に挨拶（午前十一時）一、關東軍司令官招宴、一、產業部大臣施政大綱指示（午後二時卅分）一、經濟部大臣施政大綱指示、一、交通部大臣施政大綱指示、

△第三日（廿八日）一、協議懇談（午後一時）一、國旗に對し敬禮、一、閉會の辭

首都本部委員會

協和會首都本部では二十日午前十時より于首都本部長初め各委員約二十名參集の下に委員會を開き左の事項につき協議した

一、青訓生募集　農村十八分會管內を募集地域とし十八歲より二十歲までの滿系男子を對象として每分會七名計百三十六名を推薦、每分會約三名計六十名を錄取人員とし今月廿八日まで巡回募集班を派遣し講演、懇談會等を開催し趣旨の徹底を圖る

二、日本紀元二千六百年奉讃展覽會開催　首都慶祝委員會が主催となつて三月二十五日より月末まで寶山に於て開催

三、愛馬の日行事　首都本部主催、關東軍司令部、治安部、市公署、馬政局後援、講演及び映畫の會ラヂオ放送、乘馬行進、乘馬競技會、展覽會、乘馬奉仕デーを催す

四、愛勞精神　勞工協會、協和會が主催となつて滿系大衆を對象に巡回班五班を編成、映畫、施藥、座談會を開催して主として南滿餘剩勞力を北滿地方に向けしめるやうに工作する

五、植樹節　四月十八、十九、二十の三日間、國都の環狀線に義勇奉公隊、青少年團、國婦、女學校等を動員して數萬本の植樹を行ふ、その他勞工、家屋の不足等についても論議された

警防隊を編成

奉天協和會義勇隊改組

奉天市協和會義勇奉公隊の編成を一部改組してこの機能をより以上發揮させやうと協和會、市公署、警察廳等當局間で協議の結果警察關係のものに就いては警察當局との連絡を一層緊密化するため會員の一部を以て特殊隊として「警防隊」を組織することに方針を決定した

警防隊は警察廳に總隊本部を設け各警察署每に管內の奉公隊員中から適當なるものを選拔して警防隊を組織奉公隊員たる各署長はその指導監督に當り交通整理その他警察關係隊務の支障を生じた場合隊務遂行に萬全を期せんとするものである

喜多中將歸還

【門司國通】新生支那の誕生に偉功を樹てた前興亞院華北連絡部長喜多誠一中將は長い支那生活を終へて廿一日朝大連より門司寄港の日滿連絡船吉林丸で歸還、同船で神戶に向ひ二十三日入京するが、船中左の如く語つた

汪氏を中心とする新政府樹立半ばにして長く暮した支那を去ることは洵に感慨無量なものがある、新生支那は早急に完成するものではないが、今後中央政府には續々有能の士が參加しその前途は刮目に値するものがある

特產海路輸送

伊船舶の活躍目覺し

イタリー汽船マリンサンド號（五、八〇〇トン）は廿日早朝淸水港から大連入港廿七番バースで荷役中であるが、イタリー・ゼノア港揚大豆五千瓲を積んで廿七日大連出帆の豫定である、日滿伊通商條約の新發足を期待されて居る折柄曩に同じくイタリー船スマトラ號の滿洲特產積取もありイタリー船による滿洲特產海路輸送並に歐洲市場開拓は頗る關心を持たれて居る

珠河一帶に大砂金鑛發見

鐵道總局では濱江省珠河、延壽縣を中心に地質及び管內狀況の調査を行つてゐたが、その結果珠河縣、螞蟻河を中心とした支流及び山岳地帶に豐富な砂金地帶を發見したので專門家の現地踏查を行ふことになつた

同地方は古來から住民間に砂金地帶として傳へられ特に東北、東南にかけては金沙河、金砂鎮などの地名が多いのは曾て砂金が採取された證據ではないかと見られ各方面の視聽を惹いてゐる

能率協會事務速記科第二期開講

滿洲能率協會で開設してゐる實務講習所は本年一月設置以來好評を博し現在初等事務科、事務管理科、簿記科、製圖科、速記科の五科在學生三百七十五名を數へてゐるが、三月末を以て初等事務科、速記科は第一期卒業生を出すので、四月一日より第二期を開講することゝなつたので、受講希望者は左記要項にて大經路一二五同講習所へ申込まれたいと

◇初等事務科（日人部）中等學校卒業程度、滿三十歲未滿の男女五十名、授業料五圓、修業期間二ケ月、授業は每日午後六時より九時まで（滿人部）國民優級學校卒業程度、滿三十歲未滿の男女にして初步の日語を解する者五十名、授業料三圓、其の他日人部と同樣

◇速記科　日滿人男女三十歲未滿で中等學校卒業程度の者五十名、授業料一ケ月六圓、修業期間三ケ月、授業は午後七時より九時まで

日滿郵便條約

細目一部を改訂か

日滿郵政業務の輻輳は逐年著しく現行の日滿郵便條約に基く業務協定では到底圓滑な遞送には困難なので兩國當局間において左の調整方に關し折衝が進められてゐる、調整の要點次の通り

一、海路料の件　從來滿側で支拂つて居る兩國間海上遞送料の全廢又は輕減

二、遞送料清算期の變更　現行一年每を三年每とし統計基準をその中間年とする

三、速達便の新設　航行便を速達便とし之が郵便料金の輕減を圖る

中銀帳尻

十九日の中銀帳尻左の如し（單位千圓）

項目	金額
紙幣	六二八、一六四
鑄貨	三五、九一四
預金	四三〇、七九〇
貸出	八四九、四四四

新京神社の皇居遙拜式

春、彼岸から　きのふ中日の賑ひ

國都の春季皇靈祭は降りしきる粉雪に明けてふんわり白一色に染められた街は春の薄化粧にも似て和やかなながめ、この日新京神社では午前十時より社前にて氏子總代、關屋副市長、岩坂鄕軍副會長、協和會中央本部代表、國防婦人會代表等列席のもとに嚴肅なる春季皇靈祭式典及び皇居遙拜式を擧行したが、この他市内では彼岸のお中日のため各寺院ではそれぞれ彼岸法會が營まれ街々では萩の餠や彼岸團子がお婆さんお嬢さんの味覺を春へ誘つた

アナウンサーなしの相撲放送珍談
勇退前に思出語る前田放送部長

創業以來八ヶ年、異常の發展をとげた滿洲電々放送部の育ての親とも言ふべき電電理事放送部長兼需品部長前田直造氏は來る廿九日開催の定期總會により輝く功績をあとに引退することとなり關係各機關との事務打合せのため東上の途ち廿日午前八時新京着列車で歸任午後一時から重役會議に臨んだが流石に現業を去る感慨は只ならぬものがあらう「愈よお暇頂ふことになりました、仙臺時代一度浪人生活をしたこともあり現在の心境は王陽明の用之卽行捨卽休の詩境です」と冒頭想ひ出の放送事業創業時代を回顧するのだつた

足かけ八年の大陸生活に別れを告げたのち東京で子供の訓育に當らうと思つてゐます、電々創業にあたつては全滿三百の電話局を買收するのが一番苦心でした、何しろ地方富豪の私有や縣營となつてゐたものが多く景氣がだんだんよくなつた矢先きとて儲かる電話事業を手離すのは縣財政に影響すると頑張られ買收を完了するのに三年もかゝりました、放送事業、電々接收當時は大連、奉天、哈爾濱の三局のみで、それまでは毎日二時間か三時間位の放送に全く好い加減なプロをあてがつて居りいつか大連で相撲の實況放送のときなどアナウンサーの影もみえずマイクロホンを土俵の眞中に吊して會場の雰圍氣を中繼したのですからあきれたものです電々も軍をはじめ皆樣の御協力により順調な生長を遂げてゐるので私も安心して滿洲を去ることが出來ます

なほ前田理事は三重縣の出身、仙臺遞信局長を引退して鄕里の三重縣から總選擧に出馬したこともありその後大阪遞信局長に返り咲き昭和八年東遞局長時代大連に日滿合辨の通信會社設立事務所（電々の前身）開設に際し主事兼營業部長として來滿、昭和八年九月一日電々創立と共に理事兼放送部長、その後需品部長を兼任今日に至つたもので今回の引退は各方面から惜しまれてゐる【寫眞は語る前田理事】

だしがない不味い話　お台所から悲鳴！
輸入値が高くて小賣商に卸せぬ
賣れば損　手持ち持餘す生必

最近市内に於て「鰹子」（いりこ）拂底のため市民のお臺所から「だしをどうしてくれるのだ」と不平不滿の聲が昂まつてゐるが、これが原因を訊ねてみる、一般市民が小賣商に鰹子を買ひに行く「品切れです」と小賣商は云ふ、さては賣惜しみかと云ふとさにあらず本家本元の御屋さんである生活必需品配給會社が手持品がありながら小賣商に荷を渡さないと云つた始末から起つたことであることが判明した、生活必需品配給會社では右につき左の如く語る

内地からの輸入値段が現在の公定價額より高額のため損をして賣る譯にはゆかず、と云つて賣らない譯にもゆかず困つてゐます、經濟部の方へ價額訂正方を申請してゐますから決定次第小賣商へ卸すつもりです

經濟部では價額訂正申告は提出されてゐるがまだ許可はしてゐない、現在の公定價額一圓四十五錢を一擧に二圓三錢と五十八錢方の大幅値上を生必會社では云つて來てゐるがこれは少し無理だ

何はともあれこの「鰹子問題」は表面的に浮び上つた不合理現象だが、今後もかかる問題が續發される場合を考へると市民の迷惑はこの上もなく、關係當事者の善處要望が市民間に澎湃として起つてゐる

納税成績優良市縣表彰式

康德五年分地稅納稅成績の優良なる十四市縣に對する表彰狀授與式は二十一日午前十時から經濟部三階會議室で擧行、韓經濟部大臣、松田次長をはじめ各司長、來賓として桂地方處長、橋本協和會中央本部長ら多數列席し韓大臣から各被表彰市縣代表（縣長、副縣長）に對してそれぞれ表彰狀を授與し午後一時半閉式した

共に協力してゐるのは不思議な緣であると共に欣快なことです

生みの親の本懷
岩田官消幹事長勇退

滿洲國官吏消費組合では二十一日午後六時より中銀俱樂部に於て臨時理事會を開催、幹事長岩田公六郎氏の辭任を決定、後任としては常務理事である馬疫研究所總務科長金子嘉一氏が同所を退任の上就任することとなつた

辭任した岩田公六郎氏は同組合の生みの親、且つ育ての親でもあり、今回同組合創立五周年を期に勇退したもので

今後は專ら生活必需品會社支配人として活動するが感慨深く語つた【寫眞は岩田氏】

心からな喜びと感謝の氣持で官消を辭することの出來るのは全く嬉しい、創業以來五年三ヶ月、苦難の過去を想ひ將來の希望が湧いてくる、創立當時は全滿に反對運動が起り、爲に護身用の拳銃を裸のまゝ持つてゐた程であつた、當時の相手方たる新京の石崎廣治郎氏や哈爾濱の加藤明氏、奉天の石田武亥氏が現在生必

感謝の禮狀山積
植村神職の…初宮詣記念儲金

新京神社神職植村近平氏は昭和十三年一月以來中央郵政局と連絡のもとに初宮詣で子供に幣帛料の一部を郵政儲金として儲金簿に特に初宮詣の記念スタンプを捺したものを贈呈してゐるが今日までに一千口以上に達し親御からの感謝禮狀が五百通も來てをり中には奉書に認めた鄭重なものもありその一例をあげると

幣帛料は早速赤ん坊への郵政儲金として御惠贈に預り拙宅一同恐縮のほか無之時局下御厚意の趣旨を忘れず日本の女性として恥かしからざるやう養育可致信念に有之候間御諒承下され度云々

といふものがあり時節柄一般に好評を博してゐる

繰り出す武道使節
二千六百年を慶祝　總勢百餘名渡日

日本紀元二千六百年滿洲帝國慶祝委員會では奉祝事業の一つとして滿洲帝國武道使節團を日本に派遣慶祝の意を表することになり過般來これが諸準備を滿洲帝國武道會に委囑中で同會では目下銓衡委員會を設け派遣選士の人選中であるが、派遣部門並に人員は柔道廿八名、劍道廿八名、弓道廿二名、角道廿名、建國杖十名から成り團長には辻權作氏副團長佐々木勞工協會理事並に富田體育科長、秘書藤田幹事外柔道部監督小谷七段、副監督石川六段、角道監督和久田氏が決定、總人員百廿五名の訪日大使節團を編成、四月卅日新京を出發することになつた

日程は四月廿九日大長の住節をトして午後三時から新京神社に於て結團式を行ひ卅日午前八時卅五分新京出發、朝鮮經由五月二日入洛、同三日伊勢神宮、橿原神宮に參拜の上、四日から十日まで京都で擧行される二千六百年記念武德祭第四十四回大演武會に參加、十一日入京、皇居遙拜、明治神宮、靖國神社參拜、大使館訪問、關係機關の挨拶をなし十二日から五日間に亘つて開かれる東京市民會記念事業部主催で全東京軍と各部門に亘つて試合を行ひ十八、十九日の東亞武道大會に參加する

歸路は東京を二十日出發、新潟を經て日本海を渡り北鮮經由廿四日午前七時廿五分新京に歸着し同日新京神社に於て奉告祭並に解團式を行ふ豫定である

民生部大臣賞

康德六年度民生部大臣賞文藝作品審査會は廿一日中銀俱樂部で開催される豫定であつたが都合により廿二日午前十一時に延期された

今後ガソリンは大罐のみで配給
貯藏者に注意〃許可を要す〃

首都警察廳では石油類販賣業者並に運輸業者その他自動車所有者の石油ガソリン等危險物の貯藏に關しては規定を設けて嚴重に取締を行つて來たが、石油小罐の不足に伴ひ配給容器も最近改良され、今回小罐（一八立入）が廢止されて大罐（一八〇立入ドラム罐）をもつて配給されることとなつたこれにより從來少量貯藏者（小罐二個まで）として貯藏所を必要としなかつたものも今回の配給によると最少量でも一八〇立入一罐となり無許可で貯藏出來る法定量を超過しこれば貯藏不可能となつた、當然正規の貯藏所に非ざれば貯藏不可能となつたこれが萬全な取締をなすべくこの程管下各警察署へ石油類貯藏者を調査の上所定の手續を履行せしむるやう指令を發した、なほ同廳では新貯藏所竣工に至る間の貯藏には最も安全にして盜難の虞れなき場所を選定貯藏せしめる筈でその間所轄署では隨時臨檢査察を行ひ取締に遺憾なきを期すこととなつた

娘ごころ　はき違へた親孝行
狂言強盗

淺墓な娘心に遠く離れた故鄕の兩親へ送金したさに仕組んだ狂言強盜事件二十一日午前一時五十五分頃中央通六八ノ一〇通榮ビル一階居住會社員武井松臣（三五）氏方志摩勇夫さん（二八）＝假名＝は中央通署へ血相變へて飛び込み一人留守居の妹ハル子が押し入つた強盜に首を締められて氣絶、多數金品を盜られたと訴へ出たので本廳はじめ各署へ非常手配し、泉司法主任以下全刑事が現場に驅けつけ犯行手口その他現場檢證を行ふ一方、ハル子（二〇）さん＝假名＝から兇行當時の模樣を詳細に聽取すると

ハル子さんは二十日夜兄勇夫、同居の武井、長沼氏らと新京キネマへ映畫見物に出掛け、十時三十分閉館とともにハル子さんは兄ら三人と別れて一人で家へ戻り、眞ッ暗がりの奧の六疊の間に入つて電燈のスキッチを右手でねぢらうとした際、突然背後から兵兒帶で首を締められたので抵抗したが力及ばず氣が遠くなつてしまつたと供述したが泉主任、刑事はハル子さんの供述に不審を抱き本署へ同行、村井、財前兩刑事係でなだめすかしつゝの取調べに包み切れず狂言の一部始終を自白した

即ちハル子さんは去る一月渡滿、武井氏方に同居する兄とゝもに働いて兩親の許へ送金、手助けしようとしたものゝ三月經つても思ふやうに送金が出來ず娘心を一人痛めてゐた折、數日前懷しい母親からの便りに擦してた だ一途に孝養の送金をしたさに映畫館から一人先に戻つたのを幸ひに兄の金二十圓と自分の八圓を簞笥の着物の中へ隱匿部屋を取り亂し兵兒帶で自分の首をくゝつて仰向けに倒れ寢込んでゐたのを發見されてこの騷ぎとなつたもの

結核豫防協會
財團法人に改組

滿洲結核豫防協會は最近事業内容の顯著な發展を遂げたので、その組織の整備擴充を斷行することとなり、法的手續を急いでゐたところ去る一日建國の佳節に許可指令に接し二十日設立登記を完了して財團法人滿洲結核豫防協會として新しき發足をした

改組後の同協會は總裁に孫民生部大臣、會頭に神吉民生部次長、副會頭に張民生部保健司長、谷口治安部警務司長を推戴、理事長には從來通り小坂民生部拔正、常務理事に吉本民生部參事官が就任その他各方面に理事、監事及び評議員を委囑し全滿各省に下部組織として豫防會を設置して一大國民運動に邁進する

觀光ホテル
盛大な地鎭祭執行

滿洲觀光ホテル建築地鎭祭は二十一日春季皇靈祭の佳日をトし兒玉公園前敷地でホテル關係者、工事請負藤田組員等各方面の被招待者參列

新京神社神官により修祓降神、獻饌、祝詞、御祓刈初の儀、鍬入の儀、鎭物の儀、玉串奉奠、撤饌昇神の式次で滯りなく終了

直に會にうつり、乘松ホテル代表、藤田組代表の挨拶來賓を代表して櫃田市長代理祝辭を述べ安歡、盛會であつた【寫眞は地鎭祭】

課長さん暴れる

二十日午後十一時頃ダイヤ街扇芳亭グリルで飮酒酩酊した滿洲鑛業開發會社調査課長藤崎利雄（四〇）は何か氣に障つたのかお客に片ッ端から因緣を吹きけか暴行を働いてゐるのを八島通派出所員が取鎭めんとしたが却つてうきまきつゝ反抗するので本署へ檢束した

滿人掏摸捕る

二十一日午後一時半頃新市場新民戲院前の看板に見とれてゐた李嗣公屯頭道街七號鄧克年（二一）の右ポケットから現金五圓入りの財布をすり逃走せんとする一滿人を折から密行中の四道街署司法係王刑事が發見格鬪の末逮捕した

吉林省生れ新市場誠發棧居住溫凌擧（二一）で先年十二月上旬本籍地から上京、市内繁華街の露店商前や映畫館の人混みを利用して惡事を働いてゐたことを自白したが餘罪多數ある見込み

治安部滿系訪日視察團内地へ

治安部滿系官吏の訪日視察團一行廿三名は廿一日午前八時卅五分新京驛發羅津經由憧れの日本に向け出發した、驛頭には谷口警務司長以下官民多數の見送りがあり、一ヶ月餘の豫定で伊勢橿原兩神宮參拜を始め東京大阪各地警察機構の見學をする一行を激勵、行を壯んにした【寫眞は驛出發の一行】

軟式庭球俱樂部第一回役員會

新京軟式庭球俱樂部（長春實業俱樂部改稱）の第一回役員顏合せ會は二十二日午後四時三十分より滿鐵支社二階第一會議室で擧行するなほ會長に現滿鐵理事新京支社長平島敏夫氏、副會長兼理事長に現市公署衞生處長醫學博士村川五郞氏其他顧問五名、相談役二十二名常務理事三名、幹事若干名で會員希望者は至急左記二ヶ所宛申込まれたい

▽新京櫻木町三五、康德不動產會社（電話二—六三八八）
▽國際運輸新京支店佐藤直（電話三—六九一一）

・昭德鑛業創立披露宴・昭德鑛業株式會社創立披露は二十日午後六時からヤマトホテルへ日滿各界の代表百數十名を招待、宴酣なる頃同社專務富田治輔氏挨拶をなし會社幹部を紹介し、これに對し來賓を代表して呂產業部大臣祝辭を述べ歡談一時間餘で撤宴したが盛宴であつた

けふ（廿二日）

△市内滿系初中等學校長會議　於大經路國民學校講堂午後一時より
△農事合作社種子配給組合會議　於國防會館午前九時よりと午後一時より
△馬政局會合　於國防會館午後一時より
△綿業聯合會會合　於日滿軍人會館午前九時より
△總務廳企畫處會議　於日滿軍人會館午後二時より
△科學工業協會會合　於日滿軍人會館午後二時より
△治安部顧問部會議　於日滿軍人會館午後五時より
△滿洲文化協會會合　於中銀クラブ午前十一時より
△產業部農產科會議　於中銀クラブ正午より
△日滿商事會合　於中銀クラブ午後一時より
△民生部醫務科會合　於中銀クラブ午後五時より

歷史

△ラヂオ放送開始さる（大正十四年）△日本銀行創設（明治廿九年）△ドイツ、メールを返還さす（昭和十四年）

七分搗

新京商業の上脇進先生は人も知る露西亞文學の大家、プリヴォイの小說の譯などで知られてゐる▼この人、東京時代には辻潤、尾崎士郎などと交際つて酒の方でも大家である、●高圓寺時代の逸話など數知れず▼今や學校の先生となつては脫線も出來んらしいがそれでも興到るとコサック踊をやつて見せたりする餘裕はある、まさに至藝と稱してよろしからう

けふの天氣　西の風曇時々晴
きのふの氣溫　最高二度一　最低零下十度二

課題

簡　豊子
桑原宏（繪）
(23)

「誰かそんな馬鹿な事を言つたんです」
實は顏を赤くして、母親を睨みつけた。
「さあ、そりやお母さんに怒つたつて、仕方ないよ。事らの噂なんだからね」
歸ると直ぐ母に捕まつて飛んでもない話をきいたのだつた。實が遼子を連れて、滿洲に逃げる心算ださうだ、それで遼子も辭めたし、實も其の準備をして居るのだと……
「でもね、まさか本當とは思はないけれど、親馬鹿なんて笑はれちや困るから、念の爲めに聞いて見たのだけれど……」
「そんなでしたら何も逃げなくても、いくらでも方法があるぢやありませんか」
「そりやさう。でも、遼子ちやん、餘り評判もよくない、たとへ噂にしても、そんな噂のたつ娘さんではね。あなたも、前途があるんですからね、其處の所、愼重に考へてくれないと」

一本、釘をさゝれた態で
「えゝ。勿論、考へてますが……」
と實は口ごもつた。面倒臭く腹が立つてきた。それでぶつきらぼうに
「それに遼子さんは、明日十日市へ發つさうですからお母さんも安心していゝでせう」
「ほう、さうなのかい」
彼はまだ、何か言ひたげな母親を殘して、ぷいと去つた。だが考へて見ると、彼が發つ事を知つて居ることも怪しむべき筈になると彼は苦笑した。
彼は奧の部屋に入り、簞笥の一番上の戸棚から自分の貯金通帳を出し、中を調べて見た、八十圓と一寸ある。之なら全部合せて、蒲團や一寸した道具を買つても、大丈夫一月はやつて行けるだらうと思ひ、とも角細かな豫算を立てゝ見ようとして、自分の部屋に踵を廻らした時、父親の聲で
「實は歸つたかね？」
「はあ、先程、一寸、此處でお話して行きましたが」
「さうか。誰か、急用で今夜歸らなければならんさうだが……」
「わかつて居ます。準備してあります」
父母の聲を實は何と言ふ事もなく、ぼんやり佇んで聞いて居た。妙な淋しさで
「貴方、一寸」
「何だね？」
「あの、實、本當に滿洲なんかに行かせないやうにして下さい」
「俺に言つたつて仕方がない」
「本當にもう、私、心配で折角、東京へ出れると言ふのに……」
一寸聲がとぎれて、今度は父親が
「お前、今朝、何處に行つた？」
「あの、一寸、篠原さんまで……」
「何しに？」
「別に。婦人會の事で…」
「あんな朝早くか？」
「はあ」
母親の微かな狼狽に追はれたやうに、實は慌ててこつそり部屋を出た。

机の上に通帳をはうり出し、どかつと坐つてから實は、やりばない焦立たしい心で宙を見た。俄かに遼子が哀れになつた。何も彼もに反抗してみたくなつて來るのだつた。
馬に乘るのも最後だらうからと、線の口ぞへで、人氣のない馬場で思ひきり乘り廻し、腰が疲れて力もなくなつた遼子は、惡口も嘲りもしたらいゝと言つた棄鉢さで、ズボンもぬがず長靴を引ずつて家の近くまで來ると、向ふの方から急ぎ足でやつて來る實を見た。
（あら、今時分…）とニッコリ立止つた彼女は、輕い會釋を投げかけ、家へ入らうとすると、彼は人差指を立てて近よつて來た。
握つて居た山茶木の枝を振りながら
「なあに？御用」
「いや。馬に乘つたの？」
「だつて最後ですもの」
目の前で、一寸立止ると不意に低く鋭く
「來る勇氣があつたら來給へ、二十三日の午後五時に發つ」

けふの番組

RADIO ラヂオ
廿二日【金曜日】M・T・O・Y【新京放送局】

朝
七、〇〇（新京）建國體操
七、一八（大連）入港船のお知らせ
七、二〇（新京）ニュース
七、三〇（大連）初等滿洲語講座　秩父固太郎
七、五五（新京）（レコード）吹奏樂と管絃樂
（一）吹奏樂　ヘルマンと其の管絃樂團他
一、カール大帝行進曲（ウンラート作曲）二、ウルマノ風の古い行進曲　漁師の行進曲より（ゲッラー作曲）三、行進曲に乘つて（ヴオイドシヤハ作曲）四、兵士の歌（タレメント作曲）
（二）管絃樂「讃仰の行進曲」第三番（グリーク作曲）交響管絃樂團（指揮）バルビロリー
八、二〇（新京）氣象通報
八、五〇（新京）建國體操
九、〇五（東京）經濟市況
九、三〇（東・奉）經濟市況
一〇、〇〇（大連）經濟市況
一〇、〇五（哈爾濱）幼兒の時間　音樂玉手箱（レコード）
一〇、二〇（新京）家庭の時間「ラヂオの常識」山中正藤
一〇、四五（哈爾濱）家庭メモ
一〇、五〇（哈爾濱）料理獻立
一一、〇〇（新京）食料品値段
一一、三五（奉天）經濟市況
一一、四〇（東京）經濟市況

晝
一一、五九（東京）時報
〇、〇一（新京）輕音樂（レコード）ウエーバーと其の管絃樂團（一）星くづ（二）コルヌヴイルの鐘（三）蒼白き月影（四）東洋物語
〇、三〇（東・新）ニュース
一、〇〇（奉・連）經濟市況
一、〇五（東京）經濟市況
二、〇〇（奉・連）經濟市況
三、〇〇（東京）經濟市況
四、〇〇（東・新）ニュース
四、四〇（奉・連）經濟市況
五、〇〇（新京）氣象通報
五、三〇（新京）ヴーアオリン協奏曲特輯（二）（レコード）「協奏曲」第五番イ長調（モーツアルト作曲）ヴアイオリン、ザクセン・ダイメン、ザクセン國立管絃樂團（指揮）ベーペーム

夜
六、〇〇（東京）子供の時間　子供音樂講座（三）「樂譜の讀み方」弘田龍太郎
六、二〇（東京）コドモの新聞
六、二五（哈爾濱）趣味講演「河井松之介翁を語る」加藤明
七、〇〇（東・新）ニュース（新京）告知事項、今晩の番組
七、三〇（東京）國民歌謡「母の背に」木下保外
七、四〇（哈爾濱）講演「北鐵接收當時の思ひ出を語る」軍司義男
七、五〇（東京）「放送二十四時間」AK文藝部編輯
解說（德川夢聲）歌謡曲（白光）落語（柳家小さん）軍談（旭堂南陵）琴曲（今井慶松、寺中繁井）管絃樂（白光）錄音＝
九、一〇（東京）時事解說「ソ芬和平の成立とその後のヨーロッパ」益田豐彦
九、三九（東京）時報、ニュース、ニュース解說（新京）ニュース、氣象通報、告知事項、明日の番組
一〇、三〇（新京）今日のニュース
一〇、四〇（哈爾濱）北滿の時間（露語）

提琴協奏曲(二)

協奏曲

名曲鑑賞　…後五・三〇…

第五番　イ長調　モーツアルト曲
ヴアイオリン…ヤンダーメン
ザクサン國立管絃樂團

モーツアルトは稀代の否空前絶後の天才である、モーツアルトは既に四歳の時まだ樂譜もなく分らない時分にピアノ協奏曲を書かうと努力したこともあつたし又彼はトラムペットを聞くと生理的に疼痛を感じると言ふ樣な事もあつたと言ふ、彼の最後には奇怪な物語がくつついてゐる

或日灰色の着物をきた背の高い痩せた男が訪れ鎭魂曲を書いて貰ひたいと申し込んだ、此の得體の知れぬ男の申込によつて作曲にかゝつたが進捗せず健康を害し、誰かゞ毒をのませたに違ひないと考へはじめ終には鎭魂曲は自分の爲に書いてゐるのだと信じ未完成のまゝで一七九一年に亡なつたヴアイオリン協奏曲は五曲をのこしてゐる、いづれも一七七五年にかゝれてゐる、イ長調は最後の作曲であるる彼は當時樂師長をしてゐたのでヴアイオリン協奏曲を書いたのは當然である、當時彼は十九歳であつた

・第一樂章・　はアレグロ・アペルトで管絃樂の序奏が明るい快活な氣持ではじまり、第一樂章全曲の中の各種の旋律や動機を提示してある、アダヂオに入ると獨奏ヴアイオリンが漣の樣に流れて行く
・第二樂章・（アダヂオ）此の樂章は宗教樂を想起せしめる樣な落付いた旋律が主調となつて全曲を貫いてゐる
・第三樂章・　はロンドでメヌエットのテンポとなつてゐる佛蘭西風の變化が隨所にあたへられ中間に熱情的なアレグロが這入つてゐるのもフランス趣味であるが全體としての旋律はウイン風である事はあらそはれない

金曜　舊三月二十四日　甲子　先負　收　鬼宿
東京・本郷・神誠館

● 一白の人　一旦下りたる運氣も引立を受け向上すべし　辛と甲と巽が吉
● 二黑の人　意外の恩惠に浴せらるる吉日たり進で
● 吉し　巽と乾と丁が吉
● 三碧の人　行く先に迷ひの雲の掛りて晴れやらぬ日　甲と艮と辛が吉
● 四綠の人　昨日の味方も今日は敵となり易き凶日たり　北と甲と丁が吉
● 五黃の人　心を揃へ根氣よく働けば大吉日と成るべし　甲と丁と辛が吉
● 六白の人　樂々と伸び行く日たり名弘め開店何れも吉　甲と辛と癸が吉
● 七赤の人　內輪揉めの生じ易く金談にも故障生じ易し　南と乾と艮が吉
● 八白の人　一日再び長なり難し勇を鼓して奮闘すべし　丁と甲と辛が吉
● 九紫の人　焦り氣のみ長じて落付きを缺く注意日たり　北と南と坤が吉

列車發着表

○大連方面行
大連行 前二時三十分／奉天行 六時廿五分／釜山行 八時／奉天行 八時卅五分／大連行 九時三十分／營口行 十時三十分／四平街行 十二時三十分／奉天行 後一時五分／大連行 一時四十分／大連行 二時三十分／大連行 三時廿五分／四平街行 四時五十分／釜山行 六時五十分／四平街行 七時四十分／大連行 九時四十分／大連行 十一時十三分／奉天行 十一時三十分

○哈爾濱方面行
哈爾濱行 前三時四十三分／德惠行 五時十五分／哈爾濱行 六時三十分／哈爾濱行 八時十分／哈爾濱行 九時／哈爾濱行 後十二時五十三分／哈爾濱行 三時十五分／哈爾濱行 五時三十分／德惠行 七時十分／哈爾濱行 十時卅五分／牡丹江行 十一時四十五分

○圖們方面行
吉林行 前七時五分／羅津行 八時卅五分／圖們行 九時四十五分／吉林行 後一時／吉林行 三時二十分／牡丹江行 七時廿五分／吉林行 十時五分／清津行

○白城子方面行
白城子行 前八時廿五分／白城子行 十時五十四分／前郭旗行 後五時三十分

○大連方面より
大連發 前三時卅二分／大連發 六時十八分／奉天發 七時四十七分／大連發 八時／四平街發 八時四十六分／四平街發 九時四十分／釜山發 十時卅二分／奉天發 十二時四十三分／大連發 後十二時三十分／大連發 三時／大連發 四時二十分／大連發 五時二十分／營口發 六時四十八分／大連發 八時二十分／奉天發 九時廿五分／釜山發 九時五十三分／奉天發 十一時三十分

○哈爾濱方面より
德惠發 前零時三十分／哈爾濱發 二時二十分／牡丹江發 六時五十分／哈爾濱發 七時四十分／德惠發 十二時三十分／哈爾濱發 後十二時五十分／哈爾濱發 一時三十分／哈爾濱發 三時十分／哈爾濱發 六時四十分／哈爾濱發 九時三十分／哈爾濱發 十一時三分

○圖們方面より
清津發 前七時五十三分／吉林發 十一時廿四分／牡丹江發 後二時十分／吉林發 五時廿一分／圖們發 八時四十分／羅津發 九時三十分／吉林發 十一時十五分

○白城子方面より
前郭旗發 十二時一分／白城子發 後六時卅二分／白城子發 九時五分

大阪商船出帆

門司、神戸行
うすりい丸　三月廿五日
扶桑丸　三月廿七日
鴨綠丸　三月廿九日
熱河丸　三月三十日
吉林丸　三月卅一日
うらる丸　四月二日
黑龍丸　四月三日
大同丸　三月廿九日　午後三時大連發
（午前十一時大連出帆）三角、鹿兒島那覇行
事務所＝大連、奉天、新京、哈爾濱、驛とビューローで連絡切符發賣

日日案内